

講演会のお知らせ

情報処理月例会および特別講演会を下記のとおり開催いたしますので、会員外の方がたもお誘い合わせのうえ、ご来聴ください。

○月例会

例 会	会 場	テ ー マ	講 演 者
8月18日(火) 15:00~17:00	機械振興 会館 66号室	運輸省自動車登録・車検システム のソフトウェアについて	津 田 宏 明 君 (電電公社)
9月22日(火) 15:00~17:00	機械振興 会館 66号室	計算制御システムにおけるソフト ウェア設計について	白 田 俊 輔 君 (日本電気)

○特別講演会

9月11日(金) 14:00~17:00	機械振興 会館 (地下2階) ホール	科学アカデミア計算センターの活 動について (仮題)	A. ドロドニツィン 教授 (ソ連アカデミ会員) IFIP 会長
-------------------------	-----------------------------	-------------------------------	---

第 11 回 (10 周年記念) 大会論文募集

昭和 45 年度の本学会第 11 回大会は、来る 12 月上旬に創立 10 周年記念事業として、開催されます。大会において、論文の発表を希望される会員は、10 月 5 日までに、講演の題目に 300 字程度の論文要旨を添え、学会事務局にお申し出ください。(大会予稿集のための原稿は、10 月末までに、学会所定の用紙によりお出しいただく予定です。)

なお、同大会の開催場所、参加費等については、決定次第、本学会誌によってお知らせいたします。

10周年記念論文の募集

本学会も創立以来10年を経過し、学会の規模と活動は年々着実に増大してきました。今後もますます情報処理分野における本学会の役割と責任が重大になることは疑う余地のないところであります。

学会としては、10年間の過去の実績を確認し、将来の新しい発展に備える意味をこめて、10周年を記念して種々の新しい事業を計画しております。このような記念行事の一環として、広く会員が興味を持ち、かつ現在ならびに将来にわたって、情報処理分野における重要な二つの問題を選び、これらの課題についての明快な論説を、下記の要領によって募集することいたしました。

会員諸氏の日ごろのご研鑽の成果が、この機会に発表され、この企てが有意義な結果を得ることができるよう期待しております。

— 応 募 要 領 —

1. 課 題
〔A〕ソフトウェア危機の克服 現在、ソフトウェア危機が各方面で叫ばれているが、これに含まれている諸問題を解決するための具体的な提案を求める。
〔B〕Heuristic Program 発見的手法によるプログラムの実例ならびに具体例を基礎としての問題点の検討を求める。応募者は、上記課題のうちのいずれかを選ぶこと。ただし、同一人が両方に応募することを妨げない。
2. 原稿枚数 本会原稿用紙40枚程度（ご請求次第ご送付いたします。）
3. 原稿締切 **45年9月末**
4. 選考方法 記念論文選考委員会により各課題毎に1篇を選ぶ。
5. 賞 金 1篇 5万円
6. 発表方法 45年全国大会または46年3月までの本学会誌上で受賞論文を発表する。
7. 応募資格 本会会員に限る。
詳細は学会事務局に照会のこと。